

これまでの熊本駅周辺整備について

目次

1. 整備前の状況

2. 熊本駅周辺整備と
まちづくり推進協議会の歴史

3. 整備効果

1.整備前の状況

1.整備前の状況



1.整備前の状況

駅北方面



東A地区



南A地区



月星化成工場(現 熊本合同庁舎位置)



2. 熊本駅周辺整備と まちづくり推進協議会の歴史

2.熊本駅周辺整備とまちづくり推進協議会の歴史

熊本駅周辺整備

- 昭和48年
(1973年)
 - ◆九州新幹線整備計画の決定及び建設指示
 - ◆周辺街路等都市計画決定
- 平成9年
(1997年)
 - ◆JR鹿児島本線等鉄道高架化及び熊本駅周辺地域等の整備に関する県市協定書締結
 - ◆「熊本駅周辺地域整備方針」策定、公表(県市)
- 平成13年
(2001年)
 - ◆連続立体交差事業、熊本駅駅前広場、駅西土地区画整理事業、周辺街路都市計画決定
- 平成16年
(2004年)
 - ◆九州新幹線新八代～鹿児島中央駅間部分開業

まちづくり推進協議会

目的

交流拠点に相応しい熊本駅周辺の整備・まちづくりの推進

- ◆**熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会 発足**
- ◆**第1回**



第1回(H16年10月)資料抜粋 熊本駅周辺地域の整備方針について

2.熊本駅周辺整備とまちづくり推進協議会の歴史

熊本駅周辺整備

まちづくり推進協議会

平成16年
(2004年)

平成17年
(2005年)

◆「熊本駅周辺地域整備基本計画」策定

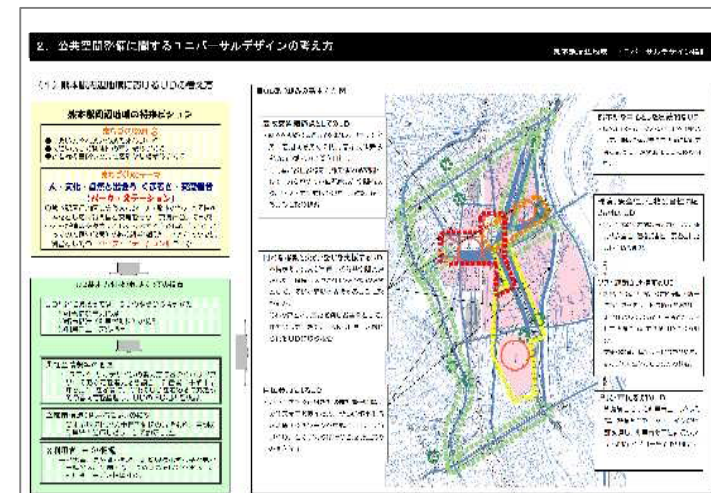
議論結果を反映



熊本駅周辺整備基本計画 概要版 抜粋(H17年6月)

◆第2回～第5回

◆第6回～第7回



第7回(H17年11月)資料抜粋 ユニバーサルデザインについて

2.熊本駅周辺整備とまちづくり推進協議会の歴史

熊本駅周辺整備

平成18～22年
(2006～
2010年)

◆九州新幹線鹿児島ルート(博多～新八代間)
全線開業

◆暫定形白川口駅前広場完成



九州新幹線全線開業



暫定形白川口駅前広場完成



軌道サイドリノベーション化



新幹線口駅前広場完成



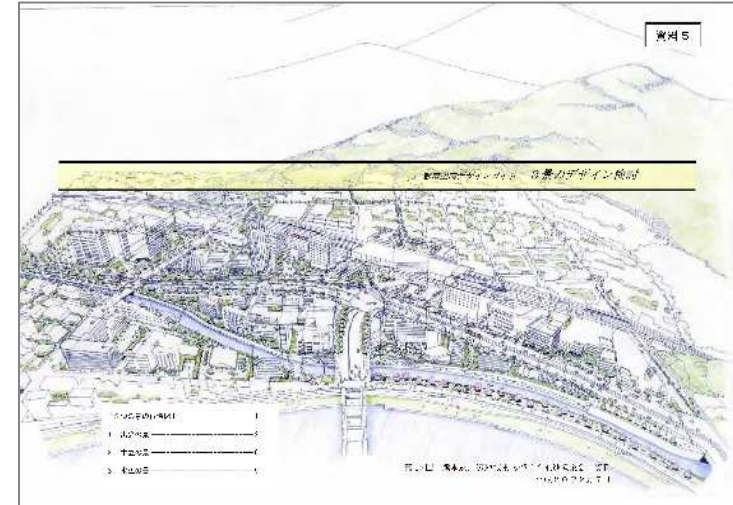
駅西土地画整理事業



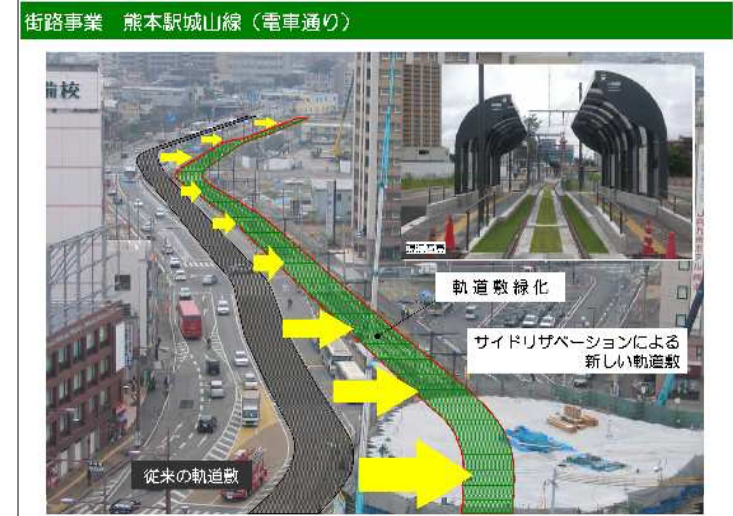
くもと森都心プラザ開業(市街地再開発事業)

まちづくり推進協議会

◆第8回～第11回



第10回(H20年2月)資料抜粋 熊本駅周辺都市空間デザインについて



第11回(H22年7月)資料抜粋 九州新幹線開業時の姿

2.熊本駅周辺整備とまちづくり推進協議会の歴史

熊本駅周辺整備

平成28年
(2016年)

◆平成28年 熊本地震

- ・白川口駅前広場整備等の公共事業における方針の見直し
- ・周辺の民間事業においても防災面に関する配慮

平成30年
(2018年)

◆在来線高架化完了



在来線高架化完了(H30年3月)

平成31年
(2019年)

◆熊本駅駅舎完成

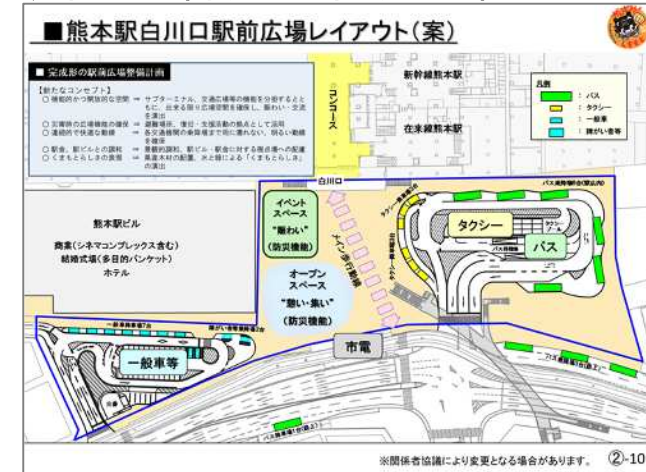


熊本駅者完成(H31年3月)

まちづくり推進協議会

◆第14回(平成29年2月6日)

◆第15回(平成30年2月9日)



第15回(H30年2月)資料抜粋 熊本駅白川口(東口)駅前広場整備事業について

◆第16回(平成30年7月31日)



第16回(H30年7月)資料抜粋 熊本駅白川口(東口)駅前広場整備事業について

2.熊本駅周辺整備とまちづくり推進協議会の歴史

熊本駅周辺整備

令和2年
(2020年)

令和3年
(2021年)

- ◆熊本駅白川口駅前広場完成
- ◆熊本駅周辺整備事業完了



熊本駅周辺の整備状況(R3.3月)



完成後の白川口駅前広場



完成後の(都)春日池上線



完成後の(都)熊本駅城山線



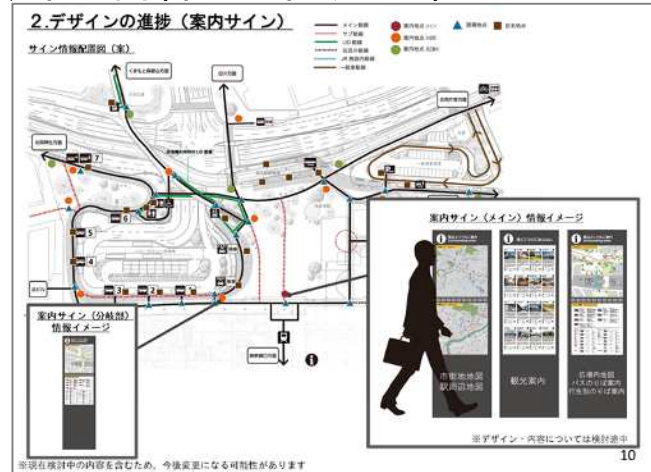
JR熊本駅ビル



熊本駅白川口駅前広場完成記念式典

まちづくり推進協議会

◆第17回(令和2年2月5日)



第17回(令和2年2月)資料抜粋 熊本駅白川口駅前広場整備事業について



第17回(令和2年2月)資料抜粋 熊本駅周辺地域エリア防災計画について

◆第18回(令和3年4月22日)

3.整備効果

3.整備効果

- 民間開発
 - ①JR九州
 - ・熊本駅ビル
 - ・駐車場（1箇所）
 - ・マンション（分譲・賃貸）
 - ②九州フィナンシャル・グループ
 - ・本社ビル

- 民間開発（予定）
 - ①JR九州
 - ・新幹線口南（オフィスビル予定）
 - ・住居系開発



3.整備効果



3.整備効果

(1)居住地・従業地の魅力向上

熊本駅周辺地域においては、鉄道の利便性や都市としての魅力が向上したことで、人口が増加しています。特に**若年層の割合が増加傾向**にあります。民間マンション等が立地することで夜間人口が約1.1倍増加(H13比)しており、さらに専門学校や合同庁舎が立地することで昼間人口も増加しています。

熊本駅周辺の人口推移



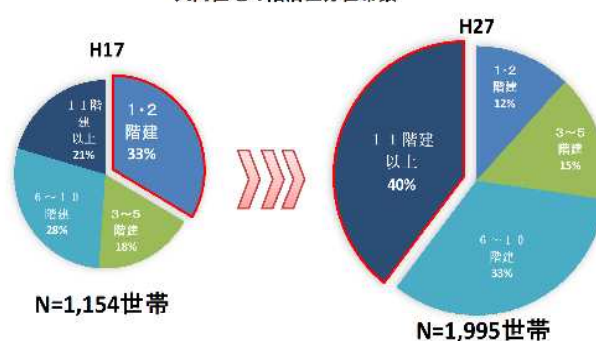
	H13	H15	H17	H19	H21	H23	H25	H27	H29	R1	R2
総数	5,947	5,593	5,128	4,853	4,405	4,145	4,769	5,509	5,608	5,690	5,815
0~	610	536	490	457	443	408	504	639	577	673	669
15~	3,824	3,568	3,231	3,023	2,697	2,538	2,992	3,502	3,537	3,641	3,783
65歳	1,513	1,468	1,407	1,368	1,265	1,199	1,273	1,368	1,394	1,371	1,363
以上	25.4%	26.6%	27.4%	28.2%	28.7%	28.9%	26.7%	24.8%	24.9%	24.1%	23.4%

(出典:住民基本台帳人口、隔年抜粋)

- ・ 新幹線開業を転機に上昇に転じ、現在は事業着手前の水準まで回復
- ・ 今後、**マンション開発により、更なる増加**が期待される
- ・ **若年層の割合が増加傾向**
⇒ **子育て世代の増加!**



共同住宅の階層区分世帯数



N=1,154世帯

N=1,995世帯

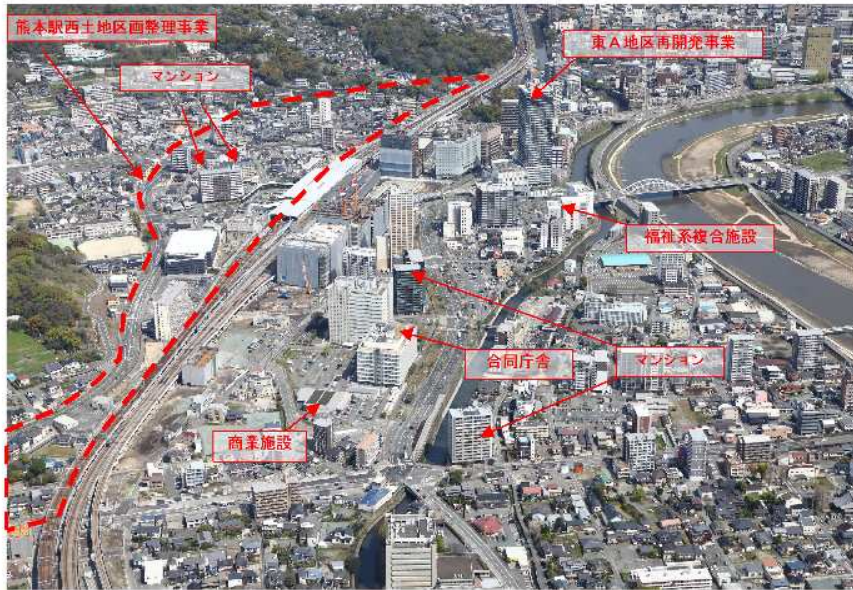
- ・ 共同住宅の居住者が10年間で約**73%**増加
⇒ 駅周辺におけるマンション建設の影響
- ・ 共同住宅の**高層化**が進んでいる
⇒ 人口増加に繋がっている

※築地:春日1丁目、2丁目、3丁目、5丁目、6丁目、二本木1丁目、2丁目、田崎木町、田崎1丁目

3.整備効果

(2)賑わいの創出

熊本駅周辺地域では、鉄道の利便性や都市としての魅力が向上したことで、**観光案内所利用者数や歩行者交通量が増える**など、賑わいが創出されています。



現在の状況 (令和2年3月)

熊本駅総合観光案内所(東口・西口)
インフォメーション案内利用者数



▲JR熊本駅西口(新幹線口)



▲JR熊本駅東口(白川口)

熊本駅西口(新幹線口)出口
歩行者交通量(8:00~20:00)



熊本駅前広場東口(白川口)出口
歩行者交通量(8:00~20:00)



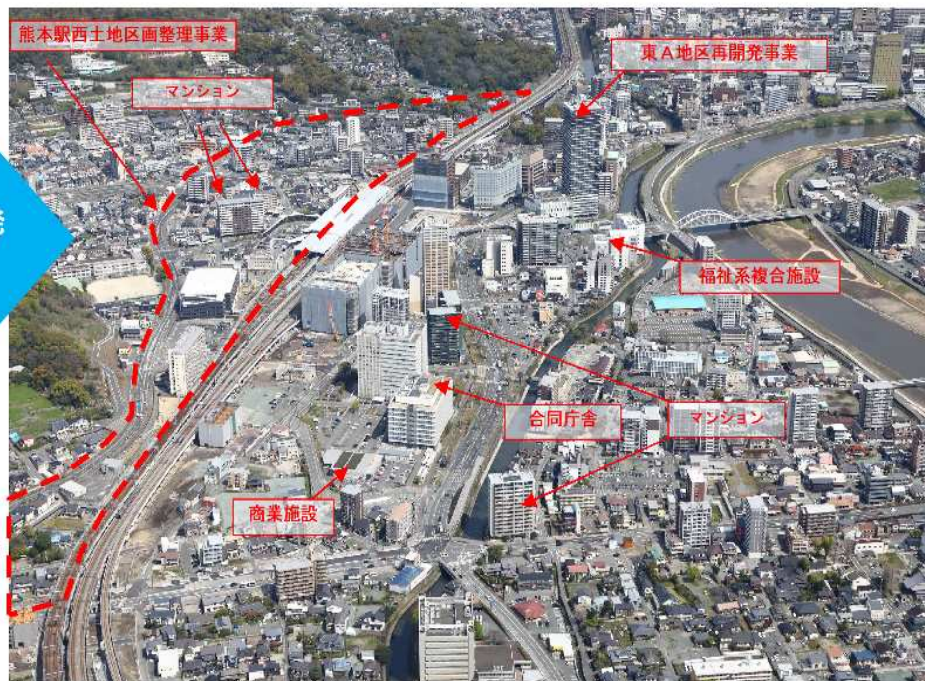
3.整備効果

(3)周辺開発の誘発

熊本駅周辺地域においては、九州新幹線の開業や鉄道の高架化にあわせて、土地区画整理事業や市街地再開発事業、街路事業等の基盤整備を一体的に実施することにより、民間のマンション建設等が活発になっています。



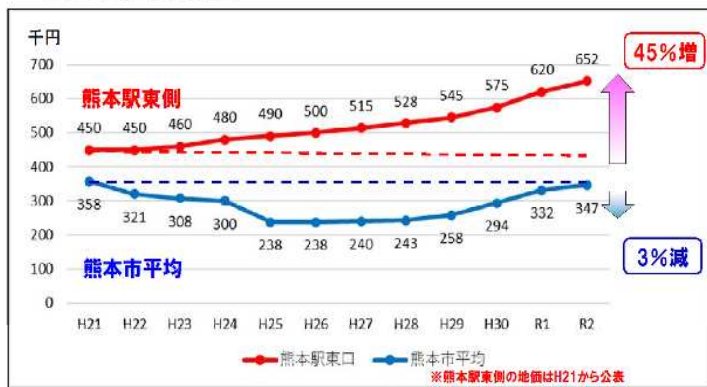
周辺開発の誘発



現在の状況(令和2年3月)

事業の進捗に伴い、周辺の地価が上昇

地価の動向(商業地)



▲合同庁舎



▲東A地区再開発事業